

資料室 ニュース Vol. 7

2003年4月27日発行

今月の資料ちゃんからのお知らせ
人と防災未来センター ひと未来館が
4月26日オープン!!

気になる施設のおすすめ

スポットをいち早くご紹介！



「こころのシアター」(1階)



新着図書

題名	著者・記事作成者	発信者・発行者
深い音	小田実	(株)新潮社
首相官邸の決断	御厨貴 渡邊昭夫	中央公論新社
日本被害津波総覧	渡邊偉夫	(財)東京大学出版会
トリアージ	山本保博 鶴飼卓	(株)莊道社
火山噴火と災害	宇井忠英	(財)東京大学出版会
応急手当て便利帳	鈴木忠	(株)東京法規出版
東海地震への備え あなたの職場と家庭は大丈夫?	井野盛夫	(株)東京法規出版
地殻ダイナミクスと地震発生	東京大学地震研究所	(株)朝倉書店
救急・災害現場のトリアージ	辻見弘 (財)東京救急協会	(株)莊道社
オーラル・ヒストリー	御厨貴	中公新書
建築基礎 耐震・振動・制御	太田外氣晴 江守克彦 河西良幸	共立出版(株)
還暦ルーキー逃げたらあかん	平山謙 石川サブロウ	(株)集英社
現代のまちづくりと地域社会の変革	白石克孝 富野暉一郎 広原盛明	(株)学芸出版社
免震設計入門	R.I.スキナー W.H.ロビンソン G.H.マックベリー	鹿島出版会
地理情報学入門	野上道男 岡部篤行 貞広幸雄 謙元崇 西川治	(財)大学出版会東京
地震がわかる。		朝日新聞社
地震発生の物理学	大中康譽 松浦充宏	(財)東京大学出版会
ピクトグラム & アイコングラフィックス		ピエ・ブックス
地球	PHP研究所	PHP研究所
東海沖の海底活断層	東海沖海底活断層研究会	(財)東京大学出版会
地盤工学ハンドブック	地盤工学会地盤工学ハンドブック編集委員会	社団法人 地盤工学会
ナースのためのトリアージハンドブック	ヴァレリー・G.A.グロスマン	(株)医学書院
デジタル著作権	デジタル著作権を考える会	ソフトバンクパブリッシング(株)
学術用語集 地震学編 (増訂版)	文部省 日本地震学会	日本学術振興会
世界国勢図会 (2002/03版)		(財)矢野恒太記念会
新版 著作権ビジネス最前線	久保利英明 内田晴康 横山経通	(株)中央経済社

ひと未来館が4月26日(土)にオープンしました!

4月26日(土)、人と防災未来センター2期施設「ひと未来館」がオープンしました。

「ひと未来館」は大型3Dハイビジョンシアター「葉っぱのフレディ」の映像体験や、森や花の香り、映像、音響を組み合わせて作り出す「やすらぎ空間」での癒し体験、インストラクターとの対話で学ぶ「こころとからだのしくみ」などを通じて、「いのちの尊さと共に生きることの素晴らしさ」を体感できます。

交流広場

(3階)

おすすめ

こころとからだの部屋

(3階)



こころとからだの部屋



インストラクターの上田愛子さんにお話をうかがいました！

Q：上田さんは、どのステージを担当なさっているのですか？

A：「こころとからだの部屋」（3階）を担当しています。脳のはたらきの映像を通して、こころとからだのしくみを理解することで、「いのちの本質」を知ることをテーマにしたステージです。

Q：インストラクターとして、どのような形で何を伝えていこうとしているのでしょうか？

A：お客様と一緒にこころの問題（ストレスや子育ての不安など）を、対話を交えて考えていきたいと思っています。

Q：上田さんが、ご苦労なさっていることは何ですか？

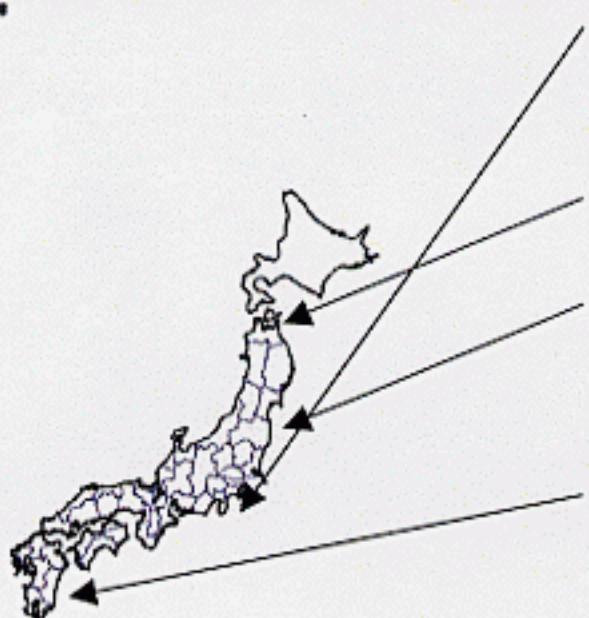
A：イメージは浮かびつつありますが、テーマを自分の中で消化して一から作り上げていく難しさを感じています。また、「やすらぎ」「癒し」って何かなということを、あらためて考えさせられています。

Q：みなさんへメッセージを。

A：ひと未来館は他に例のない施設ですので、ぜひ一度見に来てください。

2002年の1年間に、日本のどこで大きな地震が起こったのかな？

国土地理局発行 平成13年版 第287号



2002. 2. 12 茨城県沖

M5. 5 最大震度5弱

2002. 10. 14 青森県東方沖

M5. 9 最大震度5弱

2002. 11. 3 宮城県沖

M6. 1 最大震度5弱

2002. 11. 4 日向灘

M5. 7 最大震度5弱

* その他にも、毎月4~9ヶ所でM4. 0以上の地震が起きています。

『SEISMO』2003年3月号7、8ページ参照。<3-A 24821>

地震の強さ(震度)とは？

『地震・津波・火山活動から命を守ろう』（小峰書房）<5-Bボウ 23942>より抜粋

震度4 家が激しくゆれる。
眠っているひとが飛び起きる。
歩いているひともゆれを感じる



震度5弱 棚の食器や本が落ちることもある。
電柱がゆれる。



震度5強 食器や本が落ちる。
タンスや自動販売機が倒れることもある。

世界では...

2002年には世界の各地でも地震がありました。最大規模のものは11月3日にアラスカ中部で発生したM7. 9の地震です。昨年起こった地震による死者の数は、27の地震により約1,700人とされています。その筆頭には死者1000人を超えた3月25日のアフガニスタン、ヒンドゥークシュの地震があげられます。地震による被害の大きさは地震の大きさに比例するといった単純なものではありません。大規模な地震でなくとも、建築物の構造によっては家屋倒壊などといった思わぬ不幸を招きます。「災害に強いまちづくり」は世界各国で共通した大きな課題なのです。